
QA46 プルトニウムの汚染の程度と健康への影響を教えてください

平成 23 年 3 月 28 日に福島第一原子力発電所の敷地内の土壌からプルトニウム 238 が検出されたと発表されましたが、検出された量は、土壌 1 キログラムあたり 0.54 ベクレルと極微量であり、人体に影響を及ぼすレベルではないと考えられます。

プルトニウムを出す放射線は α （アルファ）線で透過力は弱く、外部被ばくの心配は少ないです。

内部被ばくについては、プルトニウムを大量に吸い込んだ場合に、肺に滞留して肺ガンの原因になると考えられていますが、プルトニウムの重さは水の約 19.8 倍あり、ヨウ素やセシウムのように気化して広範囲に飛散することはありません。従って、日常生活において一般住民の方が大気中のプルトニウムを吸入することはないと考えられます。

出典：福島県「放射線と健康に関する Q&A」より作成

公表日：2011 年 6 月 30 日

更新日：2012 年 12 月 25 日